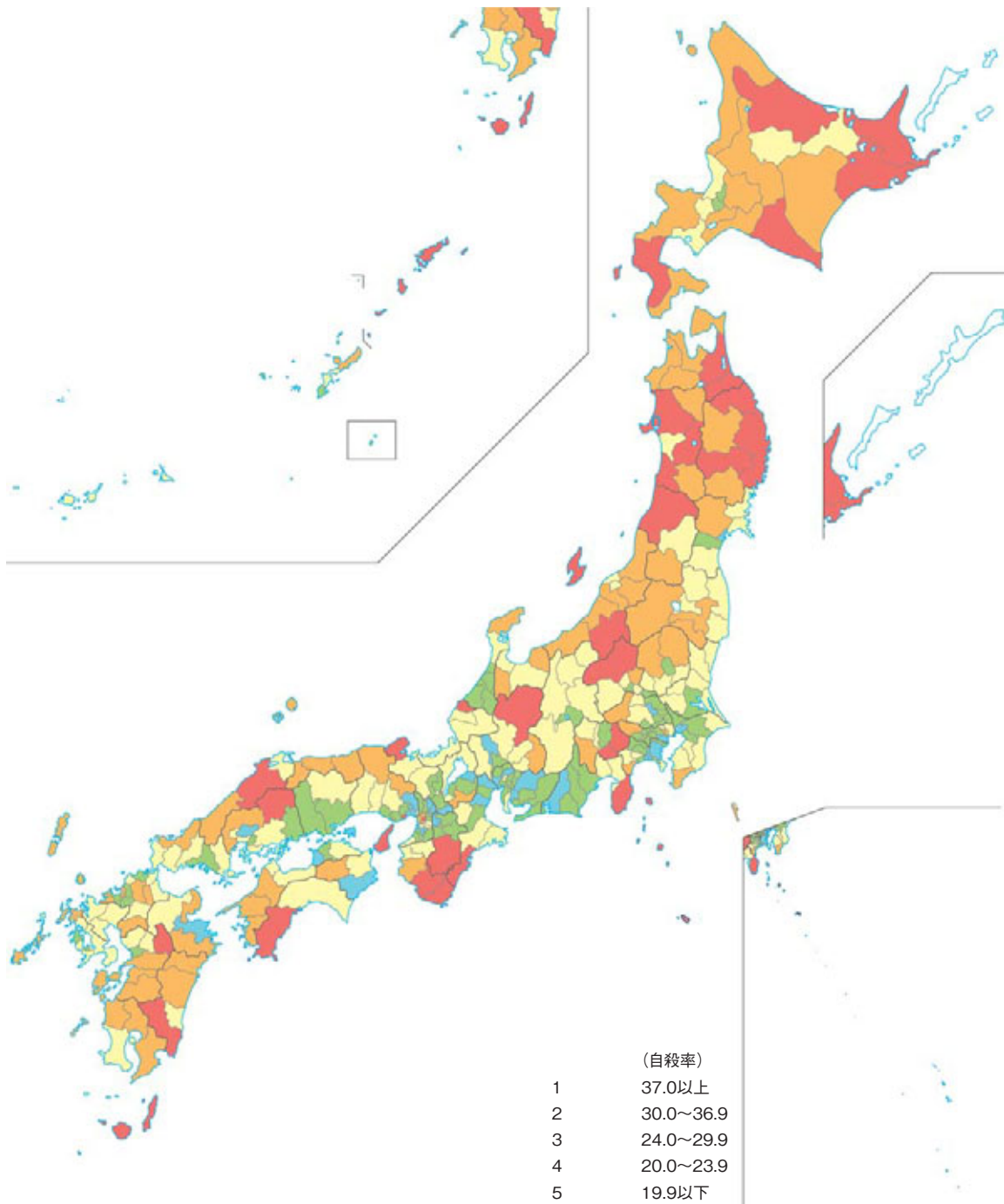


特集

自殺の実態把握

特集1 地域における自殺の基礎資料

- 自殺予防総合対策センター協力の下、内閣府自殺対策推進室において、警察庁から提供を受けた平成19年及び20年の集計データに基づき、平成21年9月に「地域における自殺の基礎資料」をとりまとめた。



注意：自殺率は、「自殺者数」を当該地域で発見された自殺者の数とする場合と当該地域に住居地がある自殺者の数とする場合で、数値が大きく異なる場合がある。

- 警察署の管轄を合わせて行政区分と一致させた338の地域（原則人口10万人以上）に全国を区分し、自殺死亡率等を算出した。
- 地域別に自殺死亡率を算出するとともに、自殺死亡率により5段階に色分けした地図を作成し、集計データを視覚的に提供した。
- 平成19年及び20年の自殺者数について、都道府県別に、性別、原因・動機等の状況を速報値としてランキング形式で整理したデータ等を参考資料として提供した。

特集2 自殺対策のための自殺死亡の地域統計

- 厚生労働省人口動態統計に基づき、1973～2007年の自殺死亡率を二次医療圏ごとに算出した。

特集3 自殺予防と遺族支援のための基礎調査

- 心理学的剖検の手法を用いて遺族からの聞き取り調査を実施し、自殺既遂事例について自殺者の職業・要因等を分析した。